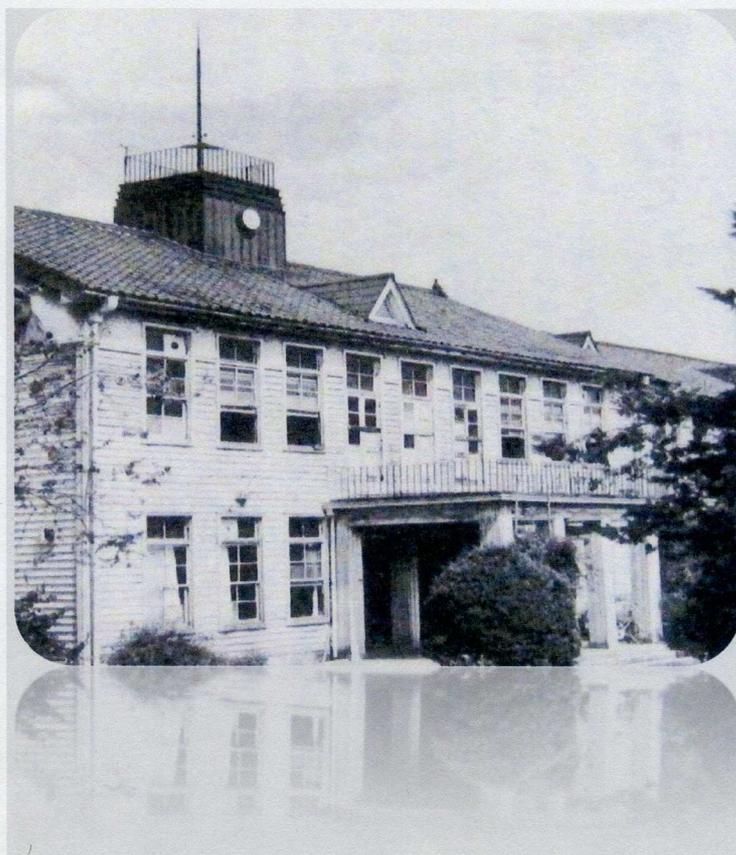


第 十 回

岩手高等学校新四回生同期会

喜寿慶祝記念

(1932 年生 ・ 1933 年生 ・ 1934 年生)



◇ 日 時 … 平成 22 年 6 月 12 日 (土) / 17 時開会

◇ 場 所 … 料 亭 『 駒 籠 』

◇ 盛岡市本町通 1-8-4 ◇ Tel (019) 624-5243

◇次 第

※記念写真撮影

17時～

1. 開 会のことば
2. 会 長 挨 拶
3. 物故者への黙祷
4. 乾 杯
5. ス ピ ー チ

①足澤 至先生より

②同期生有志より

会 長・八重樫昌宏

6. 飲 談

副会長・佐々木敬一

7. 校 歌・応援歌

事務局・北田 昭三

8. 閉 会のことば

幹 事・廣田庄一／吉川明夫／小澤武志／石動和雄

同 期 会 参 加 者

(敬称略)

NO	氏 名	NO	氏 名	NO	氏 名
1	足 澤 至	10	加 藤 恵	19	福 田 博 臨
2	阿 部 隆 一	11	北 田 昭 三	20	藤 澤 克 男
3	安 西 主 税	12	熊 谷 敬 三	21	藤 澤 實
4	石 川 酉 三	13	佐 々 木 敬 一	22	藤 澤 良 雄
5	岩 動 和 雄	14	高 山 一 元	23	淵 澤 敬 吉
6	稲 葉 正 雄	15	照 井 武 彦	24	八 重 樫 昌 宏
7	遠 藤 彦 次 郎	16	中 村 博	25	吉 川 明 夫
8	大 橋 義 平	17	東 宏	26	佐 藤 伸 夫
9	小 澤 武 志	18	廣 田 庄 一	27	菅 村 利 雄
				28	佐 々 木 亮

◎参加者・不参加者からの近況報告等

(敬称略・順不同)

◇参加者二十八名

※先生のぞき 27名

- ◇足澤 至 先生／6月12日は、桜城小学校同窓会に参加するよう予定しておりましたが、事情をお話してお許しを得ましたので参加するようになりました。
- ◇阿部 隆一／7月より転居します。「住所録に明記」よろしくお願ひします。楽しみにしています。
- ◇石川 西三／元気です。楽しみにしています。
- ◇岩動 和雄／今年の冬、左足の小指を骨折し、人生初めての経験で3月回復しました。高齢者にとって健康第一の昨今なり。アルコールはまずまずです。当日は、ゆっくり飲んだり、声を出したい人は歌うこと一。
- ◇稲葉 正雄／今のところ健康、ウォーク、絵、川柳、歌唱、紙芝居ボランティアしています。
- ◇遠藤彦次郎／入退院のくりかえしです。
- ◇大橋 義平／事務局ご苦労様です。当日、皆との再会を楽しみにしています。
- ◇小澤 武志／オオウバユリ6年目にして一斉発芽。自然とのつきあいはこれからです。
- ◇加藤 恵／元気でくらしております。
- ◇菅村 利雄／正座が辛くなってきましたが、元気でおります。
- ◇高山 一元／第62回県民体育大会第24回ゲートボール競技が6月12日、13日の2日間〈8試合〉町村の部(65歳以上クラス)参加の予定です。幸い八幡平市が会場なので遅れても参加させていただきます。
- ◇照井 武彦／ご苦労様です。特別企画楽しみにして居ります。
- ◇藤澤 克男／今年3月でリタイアしました。これからは好きな絵を描いていく心算です。
- ◇藤澤 實／3年ぶりの参加です
- ◇安西 主税◇北田 昭三◇熊谷 敬三◇佐々木敬一◇中村 博◇東 宏◇廣田 庄一
- ◇福田 博臨◇藤澤 良雄◇瀧澤 敬吉◇八重樫昌宏◇吉川 明夫◇佐藤 伸夫◇佐々木亮

▽不参加者三十四名

- ▽岩淵 皓一／都合に因り欠席いたします
- ▽小野寺 哲／何かとご苦労様です。拠所ない事情により仕事で出席できず残念です。お会いしたかった。
- ▽小山田良雄／御案内状頂きましたが都合により欠席します。皆様方に宜しく。
- ▽佐藤 岩夫／腰痛で座姿勢が苦痛なので残念ですが失礼します。ご盛会を祈念いたします
- ▽高橋 章浩／スイス人の観光客(以前ホームステイした家の子供たち)を盛岡観光の案内と通訳と宿泊させる。
- ▽滝浦 正雄／体調不良のため欠席させていただきます。
- ▽田鎖 清毅／誠に申し訳ありませんが、都合により不参加とさせていただきます。
- ▽多田 豊彦／都合により今回欠席致します。第3の職場に勤務中です。盛会を祈念致します。
- ▽田中 一誠／都合により出席できません。尚、今年3月で弁護士生活40年になり表彰されました。もう10年位、酒とゴルフを楽しみながら仕事をして行くつもりです。皆様方にくれぐれも宜しくお伝え下さい。
- ▽谷藤 清／私事の都合によって欠席します。喜寿の祝い会の盛会を祈念しています。
- ▽本堂 親彦／帰郷するのは冠婚葬祭の時ぐらいです。皆さんの顔を拝見したいのですが当日都合付かず残念です。皆さんに宜しくお伝えて下さい。
- ▽峯 雄四郎／マスターズ陸上の強化練習及び試合日が近づいてますので、出席できません。皆様に宜しく。
- ▽吉田 清寿／御案内いただきありがとうございます。気持ち元気で生きています。ゴルフ、ボーリング、カラオケ等で生きています。

▽荒浜 順一／ご案内有難うございました。心臓（心筋梗そく）〈平成12年〉現在、胸部動脈りゅうのため、体をいたわっております。私一人の体じゃないのです。会の盛会をお祈り致します。皆様、お元気にお過ごし下さい。

▽伊藤 寛康／入院中の為

▽植本 俊男／体調不良につき欠席します。

▽金子甲太郎／体調不良につき欠席と致します。皆々様に宜敷く。

▽亀山 公賢／体調すぐれず欠席いたします。

▽清見 全弘／高血圧通院中で調子が悪い状態です。皆様方にお伝い下さい。

▽国安 博／皆様の健康と盛会を祈念しております。御案内、有りがとうございました。心温まるお励げましのご配慮に感謝です。本人もとても喜んでおります。記憶もしっかり持って、北田様、吉川様 八重樫様の名を指差し懐かしそうにしておりました。3年前の肺炎以来立つことができずベッドと車いすです。（ショート・ディサービス・訪問リハビリ・医師の往診）がプログラムです。（奥様より返信）

▽佐々木 俊／体調不良のため参加しません。

▽佐藤 剛／2005年に脳梗塞を患い週3回ディサービスでリハビリをしております。参加して皆様にお目にかかりたいのですが残念です。皆様によろしくお伝い下さい。

▽菅谷 弘之／年令相応の体調不良のため欠席します。盛会を祈ります。

▽鈴木 藤吉／5年前、脳梗塞をやり、左足・左手が不自由で、よたつきながら歩いています。それでもなんとか、絵が描けますので、もっぱら屋外スケッチを楽しんでいます。

▽高橋 久男／毎度御案内頂き有難うございます。今回も欠席させて頂きます。毎日朝夕2回の皮下注射（インスリン）をして元気にしておりますが、近年酒席には出ないようにしておりますので悪しからず。

▽中村 進／最近腰部脊柱狭窄症の為歩けなくなり、不自由して居ります。石川会長にも相談しましたが老化現象と言うことであきらめて居ります。

▽福田 昇／年令相応の生き方をしています。体力的に外出が億劫になってきました。

▽藤原 英治／ご盛会を祈念いたします。事務局の皆様ご苦勞様です。

▽本吉 正夫／（会終了後に届いたと20日北田より連絡あり）内容は、今年でリタイアする旨。

▽立花茂理栄／今回は他の予定と重なっているので参加できません。残念です。

▽上田 勝彦▽加藤 茂夫▽藤澤 勝弥▽村田長三郎

□返信がなかった者十名

□井上 正美□大野 道夫□大矢 哲夫□笠原 春一□金田一 隆□葛 忠一

□後藤 光司□佐藤 剛□千葉 雅史□花坂 宗三

○物故者(平成二十二年)三名

○今野 文雄 氏（平成22年1月25日逝去）

○柴田 貞三 氏（平成22年3月18日逝去）

○工藤 大 氏（平成22年4月29日逝去）

◇同期会開催記録 岩手高等学校新四回生

(敬称略)

回	年 月 日	開 催 場 所	参加数	恩 師	備 考
1	昭和 54 年 2 月 11 日	駒 龍 (盛 岡)	54 名	遠藤・戸嶋・日野岳・足澤	新 校 舎 見 学
2	昭和 57 年 2 月 20 日	駒 龍 (盛 岡)	48 名	遠藤・足澤・井藤	卒 業 30 年 記 念
3	昭和 61 年 2 月 22 日	清 温 荘 (繁 温 泉)	35 名	遠藤・日野岳・足澤・細野・高橋	
4	平成元年 6 月 24 日	グンデルランド (西根温泉)	30 名	日野岳・足澤	
5	平成 4 年 8 月 22 日	パークホテル (浄土ヶ浜)	23 名	日野岳ご夫妻	
6	平成 7 年 8 月 26 日	ホテルロイヤル (盛 岡)	41 名	足澤	
7	平成 9 年 9 月 13 日	グンデルランド (西根温泉)	33 名	足澤ご夫妻	卒 業 45 年 記 念
8	平成 11 年 9 月 25 日	グンデルランド (西根温泉)	26 名	足澤	
9	平成 14 年 9 月 11 日	愛 真 館 (繁 温 泉)	31 名	足澤・吉田	卒 業 50 年 記 念
10	平成 22 年 6 月 12 日	駒 龍 (盛 岡)	28 名	足澤	喜 寿 の 祝

◇新年会等開催記録

岩手高等学校新四回生

※昭和 52 年前と 53・56/H2 年の記録と空白欄の参加数が不明

年 月 日	名 称	開 催 場 所	参加数	年 月 日	名 称	開 催 場 所	参加数
S52.01.03	新 年 会	日 野 岳 宅		H09.01.11	新 年 会	きのえね支店	24 名
S54.01.03	新 年 会	日 野 岳 宅	16 名	H10.01.17	新 年 会	「白鳥」貸切	21 名
S55.01.03	新 年 会	日 野 岳 宅	18 名	H11.01.08	新 年 会	きのえね支店	26 名
S57.01.03	新 年 会	日 野 岳 宅		H12.01.14	新 年 会	きのえね支店	22 名
S58.01.03	新 年 会	きのえね本店	21 名	H13.01.12	新 年 会	きのえね支店	22 名
S59.01.03	新 年 会	ターミナルホテル	14 名	H14.01.11	新 年 会	きのえね支店	25 名
S60.01.03	新 年 会	きのえね本店		H15.01.17	新 年 会	きのえね支店	23 名
S61.01.03	新 年 会	京 極		H16.01.09	新 年 会	きのえね支店	18 名
S62.01.03	新 年 会	きのえね支店		H16.11.07	第 1 回同期の旅	久 慈 周 辺	12 名
S63.01.03	新 年 会	きのえね支店		H17.05.11	観 桜 会	きのえね支店	20 名
H01.01.03	新 年 会	きのえね支店		H17.08.21	第 2 回同期の旅	北 上 周 辺	16 名
H03.01.03	新 年 会	きのえね支店		H18.09.22	懇 親 会	きのえね支店	17 名
H04.01.10	新 年 会	きのえね支店		H19.06.15	第 1 回在盛同期会	きのえね支店	25 名
H05.01.08	新 年 会	きのえね支店	18 名	H19.11.01	第 3 回同期の旅	盛岡西南地区	11 名
H06.01.08	新 年 会	きのえね支店	23 名	H20.06.14	第 2 回在盛同期会	きのえね支店	19 名
H07.01.14	新 年 会	きのえね支店	25 名	H20.10.30	第 4 回同期の旅	十和田小坂町等	11 名
H08.01.13	新 年 会	きのえね支店	23 名	H21.06.20	第 3 回在盛同期会	きのえね支店	22 名

○岩高の校旗・校歌・校章・校章・応援歌について

《◎石桜五〇年史・七〇年史より抜粋》

○岩手中学校創立記念日

◇大正十五年二月十一日創立

◇二月二十四日・現杜陵小学校で授業を開始

◇五月二十七日・女子師範学校付属小学校旧校舎に移る（大沢川原）

○校旗／校歌／校章制定

◇校旗制定される（昭和二年九月二日）（三田理事長寄贈）



「岩」ノ古字「巖」ノ上ニ「中」ヲ重ネ桜花ニテ包シモノ、以テ「岩中」ヲ表スト共ニ、当市ノ名勝「石割桜」ヲ暗示シ、精神一到、何事不成ノ信念ヲ表象セルモノナリ

◇校歌制定される（昭和三年）

☆昭和三年一月二日、校歌の歌詞が土井晚翠から送られてくる。

☆昭和三年一月二十三日、山田耕筈の手により曲が完成する。生徒に歌わせてみると実に雄麗軽快な曲調であった。ただ四番の起句の部分がやや曲譜になじまぬので、鈴木卓苗初代校長が自ら手を加えて現在のものに直したという。

晩翠作では「無言のさとし空を衝く、岩手の山の七千尺、北上川の八十里」であった。鈴木校長はこれを「無言のさとし朝夕に、七千尺の岩手山、北上川の八十里」としたのである。

☆鈴木校長は歌を作成する時に、土井先生に「校風の三大綱たる積慶・重暉・養正の三つをその中に読み込むように申し入れたら、先生は詩人であるから、之を取り直して神と祖国と人道の三つに言い替えられた次第である。」と述べ、暉は神の威徳の表徴であり、慶は祖国の余沢、正は正義で人道の根幹であることから神と祖国と人道の三つにつかえて……となったと説き、諸子はこの三つの語は本校々風の三大綱領を寓するものなることを省察し、大いにこの精神を発揚されたいものである。と結んでいる。

◇校章（帽章・ボタン・バッチ）決まる

☆校章（徽章）を手にして



一回生が入学後大沢川原校舎に移って間もなく、帽章（徽章）が渡されたのである。桜の花弁の中央に、崑（巖の古語）が金色に中が銀色に浮かんでいた。素晴らしかった。皆声もなく見入っていた。（松見得明寄稿）

☆岩手高校の徽章決まる



新制岩手高校が誕生した昭和二十三年の秋「岩」の古字「崑」の上に桜花を配して石割桜を表した図案は、小笠原哲治教諭のデザインによるものである。旧制高校式の模倣に陥ることなく、おざなりを排し独特な味を出そうと半年を費やし構想を練った苦作である。

○応援歌制定される

☆第一応援歌制定（昭和六年）
白井文光教諭作詞・作曲者不明

☆第二応援歌制定（昭和十二年）
作詞者不明・高橋清右エ門教諭作曲

☆第三応援歌制定（昭和十三年）
北住敏夫教諭作詞・高橋清右エ門教諭作曲

☆ラグビー部部歌制定（昭和十六年）

盛中に大勝して帰校する途中、山中順三部長が作詩、曲は、慶応ラグビー部部歌から借用したものである。

ラグビー部部歌

日々三綱を銘記して 鍛えたり精神と技能
石桜ノ強きラガーには 必勝の誓い堅し
いざ征けいざ征けよ 堂々の技能を示し
猛き精神一にして ツララブラックイエロー
ツララツララ ツララ岩中岩中ツラララ

校規三大綱領



せきけい
ちようき
ようせい
石割桜



明日を考える時、今一番は「恵まれた、安定した生活がしたい！」となれば「梟」ですね！



幸せにします

を招く

の良い鳥と言われ

梟（フクロウ）は、昔から幸福

とか不苦勞などとも書かれ縁起

ております。毎朝北上川の河原で拾ったものをこのように加工してみました。

皆様の更なるご多幸をお祈りいたします。

足 澤 至 作

◇第四回生（昭和27年卒） ○卒業時の担任

・A組/足澤至先生 ・B組/柴内興宗先生 ・C組/日野岳浩先生

◇第1回同期会開催から、早や32年

昭和50年前から四回生の「四」にこじつけ、一部の者達で1月4日に新年会を実施していたが、昭和52年、日野岳先生宅での新年会席上で同期会の話が出る。当時は、A組の伊藤恵、佐々木一、北田昭三、村上晴男、上博、吉田公雄、照井武彦、松風の便りでした。年を経るB・C「合同やるべ!」との手分けをしから活動し、苦勞を重ね

和54年2月11日に、駒龍で『第1回同期会』を実施することができたのです。それから早や32年、今は、何よりも会うことの楽しみではあるが、今後も健康に留意してこの四回生同期会を継続したいものです。



藤寛康、岩淵一義、河村修、東宏、高橋章浩。B組の敬一、吉田好。C組は、八重樫昌宏、藤沢良雄、廣田庄

荒浜順一、川晋、国安吉川明夫、野武雄等、集まり始めの会であつびに「A・の同期会を声が広まり、て名簿作りちよっぴりた上で、昭